

求人件名	一関工業高等専門学校 未来創造工学科 情報・ソフトウェア系 教員公募
機関名	一関工業高等専門学校
機関 URL	https://www.ichinoseki.ac.jp/
部署名	未来創造工学科 情報・ソフトウェア系
求人内容	[機関の説明] 本校は中学校卒業者を対象とした5年制の国立高等教育機関である高等専門学校です。未来創造工学科の1学科4系（機械・知能系，電気・電子系，情報・ソフトウェア系，化学・バイオ系）から成り，その後のより高度な技術者教育を行うことを目的として，2年制の専攻科が設置されています。 [仕事内容] 所 属：未来創造工学科 情報・ソフトウェア系 専門分野：ICT 分野 （例えば， AI， 数理データサイエンス， IoT， サイバーセキュリティ， ハイパフォーマンスコンピューティング， モバイルコンピューティング， Web コンピューティング， クラウドコンピューティング， ヒューマンインタフェース， ネットワーク， VR/AR/MR 等に関係する技術分野） 担当科目：上記専門分野に関係する科目のうち複数科目，情報工学に関する基礎科目および実験・実習，マルチメディアに関する実験・実習， もしくはネットワークおよびセキュリティに関する実験・演習 卒業研究，特別研究 一関工業高等専門学校 - 高専 Web シラバス（情報・ソフトウェア系） https://syllabus.kosen-k.go.jp/Pages/PublicDepartments?school_id=06 ※企業に在職中の方におかれては，現在取り組まれている業務内容を活かした新たな連携による研究や教育活動も期待します。 [勤務地住所] 岩手県一関市萩荘字高梨 [募集人員] 助教 1名 [着任時期] 2026年4月1日
研究分野	大分類 情報通信 小分類 すべて
職種	助教
勤務形態	常勤（任期なし）
応募資格	（1） 専門分野において博士の学位（着任時までに博士の学位を取得見込みの方を含む），技術士，専門的資格，または民間企業等で同等の実務経験あるいは業績を有する方 （2） 高等専門学校における教育，研究，学生指導及び地域連携に熱意をもって取り組める方
待遇	[給与] 独立行政法人国立高等専門学校機構教職員給与規則による [試用期間] 6ヶ月：独立行政法人国立高等専門学校機構教職員就業規則による [勤務時間・休日・休暇等]

	独立行政法人国立高等専門学校機構教職員の労働時間、休暇等に関する規則による勤務時間は午前 8 時 30 分から午後 5 時 00 分。 休日は、原則土・日・祝日及び年末年始。ただし、本校は 1 年単位の変形労働時間制を採用しており、学校行事等によって休日が勤務日になる場合があります。 [保険等] 文部科学省共済組合（健康保険、厚生年金等）、雇用保険、労災保険
募集期間	2025 年 11 月 28 日（金）17：00 必着 応募期間内であっても審査等を行い、適任者が決まり次第、募集を締め切る場合があります。
応募・選考・結果通知・連絡先	[応募書類] （１） 履歴書 A4 版で任意様式。氏名、生年月日、年齢、性別、現住所、写真添付、電話番号および E-mail アドレスを全て記載。さらに学歴（高等学校卒業以上）、職歴、学位を含む所有している資格等を記載すること。 （２） 研究業績一覧表 任意様式。著書・学術論文・口頭発表・特許・社報等を含む。 （３） 外部資金獲得状況（実績がある場合） （４） 業務に関わる開発実績一覧表（実績がある場合） （５） 主要論文別刷 5 編以内（コピー可） （６） 教育経験歴（社内教育等を含む） （７） 高等専門学校における教育・学生指導に対する抱負（1,500 字程度） （８） 問い合わせ可能な方 2 名の氏名・所属・連絡先 （９） 応募資格（１）を証明するもの [応募書類送付先・問い合わせ先] 〒021-8511 岩手県一関市萩荘字高梨 一関工業高等専門学校 総務課人事給与係 宛 Tel:0191-24-4705 / E-mail:s-jinji@ichinoseki.ac.jp 封筒に「情報・ソフトウェア系教員（ICT 分野）応募書類在中」と朱書きし、簡易書留郵便で送付すること。原則として応募書類は返却しません。 [選考内容] 第一次選考 書類審査 第二次選考 第一次選考合格者に対して面接審査及び模擬授業を実施します。 面接予定日：8 月中旬（個別に実施時期を連絡します。） ※面接に係る旅費・宿泊費等は自己負担となります。
備考	（１） 本校では採用に際してダイバーシティを推進しており、業績（教育業績、研究業績、社会的貢献、人物を含む）の評価において同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。 （２） 応募者の個人情報、一関工業高等専門学校の教員を採用する目的のために利用するものであり、第三者に提供または公表することはありません。 （３） 本人の希望に基づき、高専間の異動が認められる場合があります。